

# 鳥取縣公報

第百參拾八號

昭和五年八月五日

火曜 日

## 縣令

◇鳥取縣令第五十六號

大正六年<sup>十二</sup>月<sup>十二</sup>鳥取縣令第四十三號軍事救護法施行細則左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和五年八月五日

鳥取縣知事 久保 豊 四郎

### 軍事救護法施行細則

第一條 軍事救護法ニ依リ救護ヲ受ケムトスル者ハ第一號様式ノ願書ニ出願ノ理由書ヲ添ヘ其ノ住所地市町村長ヲ經テ知事ニ出願スベシ

前項ノ書類ノ外生業扶助ニ依ル救護ヲ受ケムトスル者ニ在リテハ事業計劃書及經費豫算書ヲ醫療ニ依ル救護ヲ受ケムトスル者ニ在リテハ醫師ノ診斷書ヲ添附スベシ

救護ヲ受ケムトスル者一家二人以上アルトキハ戶主其他一家經理ノ任ニ在ル者前二項ニ依リ出願ス

ベシ

第二條 市町村長前條ノ願書ヲ受理シタルトキハ第二號様式ノ救護調書及戶籍謄本ヲ作成シ其ノ他必要書類ト共ニ知事ニ進達スベシ

第三條 救護ヲ受クル者住所氏名ニ異動ヲ生ジタルトキハ第一條ノ出願人又ハ之ニ代ル者ヨリ直チニ住所(住所異動ノ場合ハ舊住所)市町村長ヲ經テ知事ニ届出ツベシ

第四條 市町村長ハ被救護者死亡シタルトキ救護ノ事由消滅シタルトキ又ハ救護ヲ廢止若ハ停止スベク事由ノ發生シタルトキハ直チニ知事ニ報告スベシ

市町村長ハ救護ノ廢止、停止、程度ノ減少若ハ方法ノ變更ノ必要アリト認メタルトキハ直チニ其ノ理由及意見ヲ知事ニ報告スベシ

第五條 市町村長ハ常ニ救護ヲ受クル者ノ狀況ニ注意シ毎年六月、十二月ノ末日ヲ期トシ其ノ狀況ヲ翌月十日迄ニ知事ニ報告スベシ

第六條 軍事救護法施行令第七條ニ依リ内務大臣ニ審査ヲ出願スル場合ニ於テハ救護ノ不許可又ハ廢止若ハ停止ノ指令ヲ交付シタル市町村長ヲ經由スベシ

第一號様式

軍事救護願

何 何  
某 某

右之者軍事救護法ニ依リ現金給與(現品給與、生業扶助、醫療、災害救助)ニ依ル救護相受度候ニ付御許可相成度此段及願出候也

年 月 日

本 籍  
住 所

出願人戶主(一家經理ノ任ニ在ル者)

何 某 印

知 事 宛

備 考

- 一、救護ヲ受ケムトスル者一人ノミナル場合ハ出願人ハ本人トス
- 一、救護ヲ受ケムトスル者住所ヲ異ニスル場合ハ其ノ住所地市町村別ニ願書ヲ作製スルモノトス

第二號樣式(用紙美濃紙)

軍事救護調書

出 本籍	願 住 所	軍事救護法 第五條ノ下 士兵卒又ハ 傷病兵	氏 名	所屬部隊又 ハ鎮守府	兵種	官等級	入營應召兵役免除 又ハ死亡年月日	附 記	人	氏名
									名	生年月日
全家族ニ關スル調査調書										
兵種別 氏名 生年月日 住所 職業 勞働ノ能力一箇年ノ度收得金 法律條乃至第1條ノ事項其ノ他必要事項										
扶養義務者 住 所 氏 名 續柄 職業 資 產 所得ノ程度 扶養ノ狀況										

査

其ノ他参考 トナルベキ 事項	見 ニ 關 ス ル 意	救護ノ種類 程度方法等	活ノ狀況 因及一家生	ナリタル原	生活不能ト	一家ノ資産	計	所得	所得	財 産	所得	所得	計	一家ノ資産	一家ノ収入年額	一家ノ支出年額	差 引
一家ノ収入年額																	
一家ノ支出年額																	
差引																	

00520

右之通ニ候也

年 月 日

市 町 村 長

知 事 宛

備 考

- 一、「所屬部隊又ハ鎮守府」欄ニハ傷病兵ニ在リテハ傷病ニヨリ兵役ヲ免ゼラレタル當時ノ部隊又ハ鎮守府ヲ記載スルモノトス
- 一、「附記」欄ニハ現役兵ニ關シテハ青年訓練修了ノ有無現役免除出願ノ見込若ハ手續中等參考トナルベキ事項ヲ記載スルモノトス
- 一、「全家族ニ關スル調査」欄ニハ同一戸籍内ニ在ル者ハ全部之ヲ記載シ其ノ内救護ヲ要スル者ハ氏名ノ上ニ「要救護」ト朱書スベシ
- 一、「一家ノ資産」欄ニハ動産、不動産其他ノ見積額(土地ハ地目、反別、建物ハ種類構造建坪ヲモ記載ヲ要ス)ヲ記載スベシ
- 一、一家ノ收支狀況ハ最モ詳細正確ニ記載シ欄内ニ記シ能ハザルトキハ別紙ニ記載スベシ

00521

訓 令

一、救護ヲ受ケムトスル者負債ヲ有スルトキハ負債ノ原因、金額、償還方法、借入年月日、債權者ノ住所氏名及利子額等ヲ調査シ之ヲ別紙ニ記載シテ添附スベシ尙恩給扶助料ノ受領權ヲ債權者ニ記セルモノニツキテハ其ノ旨附記スベシ

◇鳥取縣訓令甲第十三號

市 町 村 長

軍事救護事務取扱手續左ノ通定ム

昭和五年八月五日

鳥取縣知事 久 保 豊 四 郎

軍 事 救 護 事 務 取 扱 手 續

第一條 市町村長ハ第一號様式ノ軍事救護名簿ヲ調製シ管内被救護者ニツキ必要事項ヲ記載スベシ被救護者縣内他ノ市町村ニ住所變更ノ届出ヲ爲シタルトキハ市町村長ハ直ニ知事ニ届書ヲ進達スルト共ニ遲滞ナク當該名簿ノ謄本ヲ新住所地市町村長ニ送付スベシ



00524

備考	現品給與	現金給與	現金給與	醫藥同	生業扶助	救護ノ種類
	同	同	同	同	鳥取縣受社第	許可年月日
年 月 日 愛國婦人會 ヨリ 毎月 何程 救護 何月 何日 報告	何	現金	以金	以金	號	給與ノ品目
	何	何	何	何	日	數量
年 月 日 家族(遺族) 何某 死亡 何月 何日 報告	何	何	何	何	日	期
年 月 日 何男(女) 何某 出生 何月 何日 報告	何	何	何	何	日	間
年 月 日 何某 退營 マデ	何	何	何	何	日	摘
年 月 日 何某 退營 マデ	何	何	何	何	日	要

備考

- 一、本名簿ハ救護許可ヲ受ケタル者毎ニ作製スルモノトス
- 一、本様式ハ記載ノ一例ヲ示シタルニ過ギザルヲ以テ實際ニ當リテハ尙救護ノ廢止停止及程度若
- ハ方法變更ノ年月日指令番號其ノ他必要事項ヲ詳記整理スルモノトス

第二號様式

軍事救護醫療費請求書

入金也

00525

藥價	手數料	處置料	入院料	往診料	診察料	其他
種類	種類	種類	種類	種類	種類	
單價	單價	單價	單價	單價	單價	
金額	金額	金額	金額	金額	金額	
回数	回数	回数	回数	回数	回数	
種類	種類	種類	種類	種類	種類	
單價	單價	單價	單價	單價	單價	
金額	金額	金額	金額	金額	金額	
回数	回数	回数	回数	回数	回数	
種類	種類	種類	種類	種類	種類	
單價	單價	單價	單價	單價	單價	
金額	金額	金額	金額	金額	金額	
回数	回数	回数	回数	回数	回数	
種類	種類	種類	種類	種類	種類	
單價	單價	單價	單價	單價	單價	
金額	金額	金額	金額	金額	金額	

但シ被救護者何郡(市)何町(村)何某ニ對スル昭和何年何月分醫療費

内譯

右請求候也

年 月 日

住所

醫師 (何病院長)

何

某印

知事宛

第三號様式

軍事被救護者生計狀況調

00526

被救護者氏名	被救護者生活要	給與金品使用狀況	被救護者ノ素行勤惰ノ狀況	其他必要ナル事項
ノ被救護者大	ノ大	ノ大	ノ大	

右及報告候也

年 月 日

市 町 村 長

知 事 宛

備 考

- 一、「其ノ他必要ナル事項」欄ニハ凡ツ左ノ事項ヲ記載スベシ
- イ、法第八條乃至第十三條ニ該當者ノ有無
- ロ、家族中疾病等ニ罹レルモノアル場合醫療救護ノ要否
- ハ、家族ノ異動又ハ家族中勞働能力若ハ所得ノ著シキ變動等ノ爲救護ノ種類程度ニ變更ヲ要スベキ事項

00527

告 示

◆鳥取縣告示第二百三十八號

家畜傳染病豫防法第七條ニ依リ左ノ區域内ニ於テ飼養スル生後一箇月以上ノ畜牛ニ對シ左ノ通氣腫疽豫防液ノ注射ヲ施行ス依テ右所有者又ハ管理者ハ指定ノ日時及場所ニ其ノ畜牛ヲ牽付ケ注射ヲ受クベシ

昭和五年八月五日

鳥取縣知事 久 保 豊 四 郎

注射月日	注射場所	出場區域	牽付時
八月十日	日野郡多里村	日野郡 多里村一圓	當 日 午 前 八 時
八月十一日	大同字上萩山		
八月十二日	大同字上新屋		
八月十三日	大同字多里、湯川		

00528

◆鳥取縣告示第二百三十九號

第一區第二次家屋稅調查委員ヲ左ノ通招集ス

昭和五年八月五日

鳥取縣知事 久保 豊 四郎

一、會議ノ事件

第一區第二次家屋稅調查委員ノ區域内ノ家屋ノ賃貸價格ノ調査

二、招集ノ日時

昭和五年八月十五日午前十時

三、招集ノ場所

鳥取市 鳥取縣會議事堂

四、開會日數

三日以內

◆鳥取縣告示第二百四十號

第二區第二次家屋稅調查委員ヲ左ノ通招集ス

00529

昭和五年八月五日

鳥取縣知事 久保 豊 四郎

一、會議ノ事件

第二區第二次家屋稅調查委員ノ區域内ノ家屋ノ賃貸價格ノ調査

二、招集ノ日時

昭和五年八月十九日午前十時

三、招集ノ場所

東伯郡倉吉町 縣立倉吉中學校

四、開會日數

三日以內

◆鳥取縣告示第二百四十一號

第三區第二次家屋稅調查委員ヲ左ノ通招集ス

昭和五年八月五日

鳥取縣知事 久保 豊 四郎



一、會議ノ事件

第三區第二次家屋稅調查委員ノ區域內ノ家屋ノ賃貸價格ノ調査

二、招集ノ日時

昭和五年八月二十三日午前十時

三、招集ノ場所

米子市 縣立工業學校

四、開會日數

三日以內

彙報

鳥取縣方面委員異動

異動年月日	郡市	擔當方面	住所	氏名
昭和五年八月一日解囑	東伯郡	明倫	東伯郡倉吉町	荒尾良雄
昭和五年八月一日囑託	同	同	同	金山 豊

昭和五年八月五日印刷  
昭和五年八月五日發行

發行者 鳥取縣鳥取市東町 縣  
印刷者 鳥取縣氣高郡大正村大字古海 支所